

平成23年度 水道事業の概要

主な業務状況

- ・ 給水人口は281,982人で、前年度に比べ1,527人減少しました。
- ・ 有収水量（料金を賦課した水量）は31,254,425 m^3 で、給水人口の減少、節水機器の普及等に加え、長引く経済活動の停滞などが影響し前年度に比べ784,252 m^3 減少しました。
- ・ 有収率（配水量のうち有収水量の割合）は88.1%で、前年度に比べ0.1ポイント増加しました。

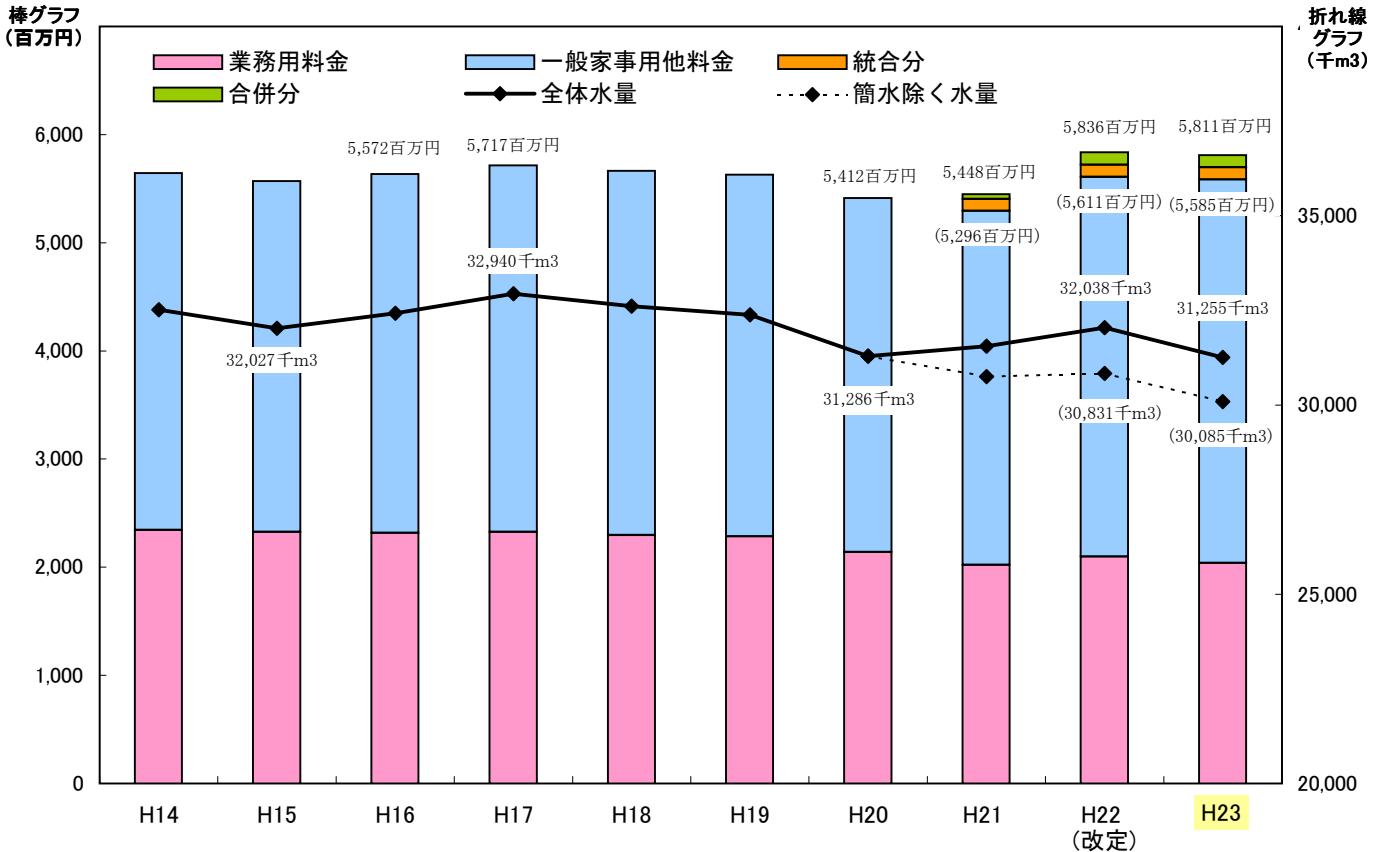
項 目	平成23年度	平成22年度	増 減	対前年比
給水人口（人）	281,982	283,509	△ 1,527	99.5%
人口普及率（%）	99.8	99.8	0.0	—
配水量（ m^3 ） A	35,457,933	36,393,674	△ 935,741	97.4%
有収水量（ m^3 ） B	31,254,425	32,038,677	△ 784,252	97.6%
有収率（%） B/A	88.1	88.0	0.1	—

水道料金の推移

平成23年度の料金収入は、約58億1,100万円で、改定後の料金が通期で反映したにもかかわらず、前年度に比べ約2,500万円減少した。

使用水量は、ここ数年において減少傾向にあり、前年度は猛暑が需要を促しやや持ち直したものの、本年度は節水意識の高まり等に加え東日本大震災による経済活動の停滞もあり、簡易水道を除く使用水量は過去10年間で最少となった。

年度別 水道料金・水量推移



水道料金推移 (税抜き)

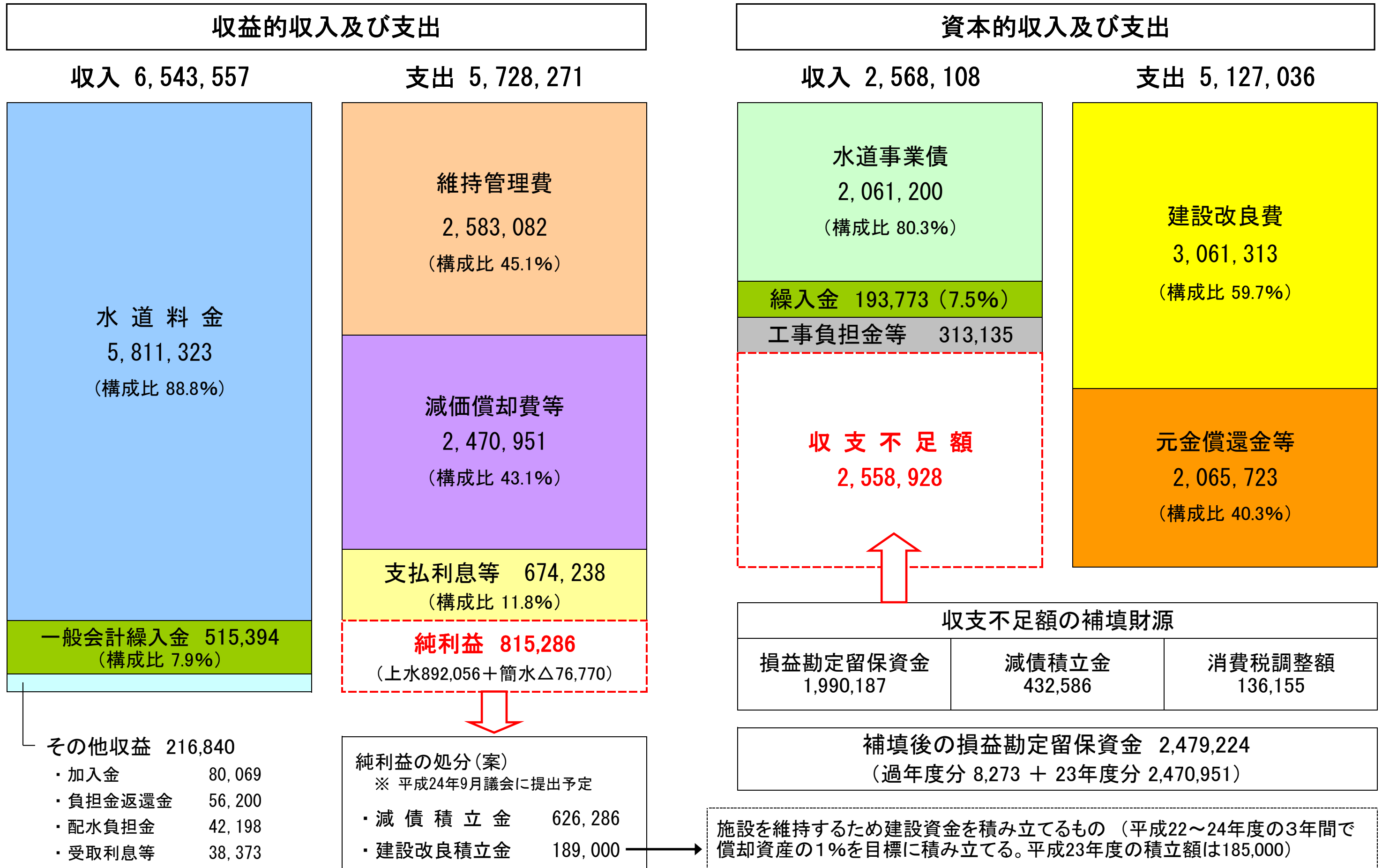
単位：百万円

年度	水道事業						簡易水道事業			総合計		
	一般家事用他	対前年増減	業務用	対前年増減	合計(A)	対前年増減	水量(千m ³)	統合分(b1)	合併分(b2)	水量(千m ³)	料金(A)+(b1)+(b2)	対前年増減
H14	3,300	0	2,344	△ 86	5,644	△ 86	32,520					
H15	3,244	△ 56	2,328	△ 16	5,572	△ 72	32,027					
H16	3,318	74	2,318	△ 10	5,636	64	32,419					
H17	3,389	71	2,328	10	5,717	81	32,940					
H18	3,369	△ 20	2,297	△ 31	5,666	△ 51	32,609					
H19	3,344	△ 25	2,285	△ 12	5,629	△ 37	32,384					
H20	3,271	△ 73	2,141	△ 144	5,412	△ 217	31,286					
H21	3,274	3	2,022	△ 119	5,296	△ 116	30,747	108	44	803	5,448	36
H22(改定)	3,511	237	2,099	77	5,610	314	30,831	111	115	1,207	5,836	388
H23	3,546	35	2,039	△ 60	5,585	△ 25	30,085	112	114	1,170	5,811	△ 25

※(改定)は、料金を改定した年度

平成23年度 水道事業会計決算の概要

(単位 千円)



平成23年度 下水道事業の概要

主な業務状況

- ・ 汚水処理人口（下水道に接続可能な人口）は 351,525人で、下水道整備の進捗に伴い、前年度に比べ 6,769人増加しました。
- ・ 人口普及率（下水道に接続可能な人の割合）は 91.6%となり、前年度に比べ 1.9ポイント増加しました。
- ・ 水洗化人口（下水道に接続済みの人口）は 330,973人で、前年度に比べ 11,184人増加し、有収汚水量（使用料を賦課した汚水量）は36,319,030m³で、前年度に比べ136,145m³増加しました。

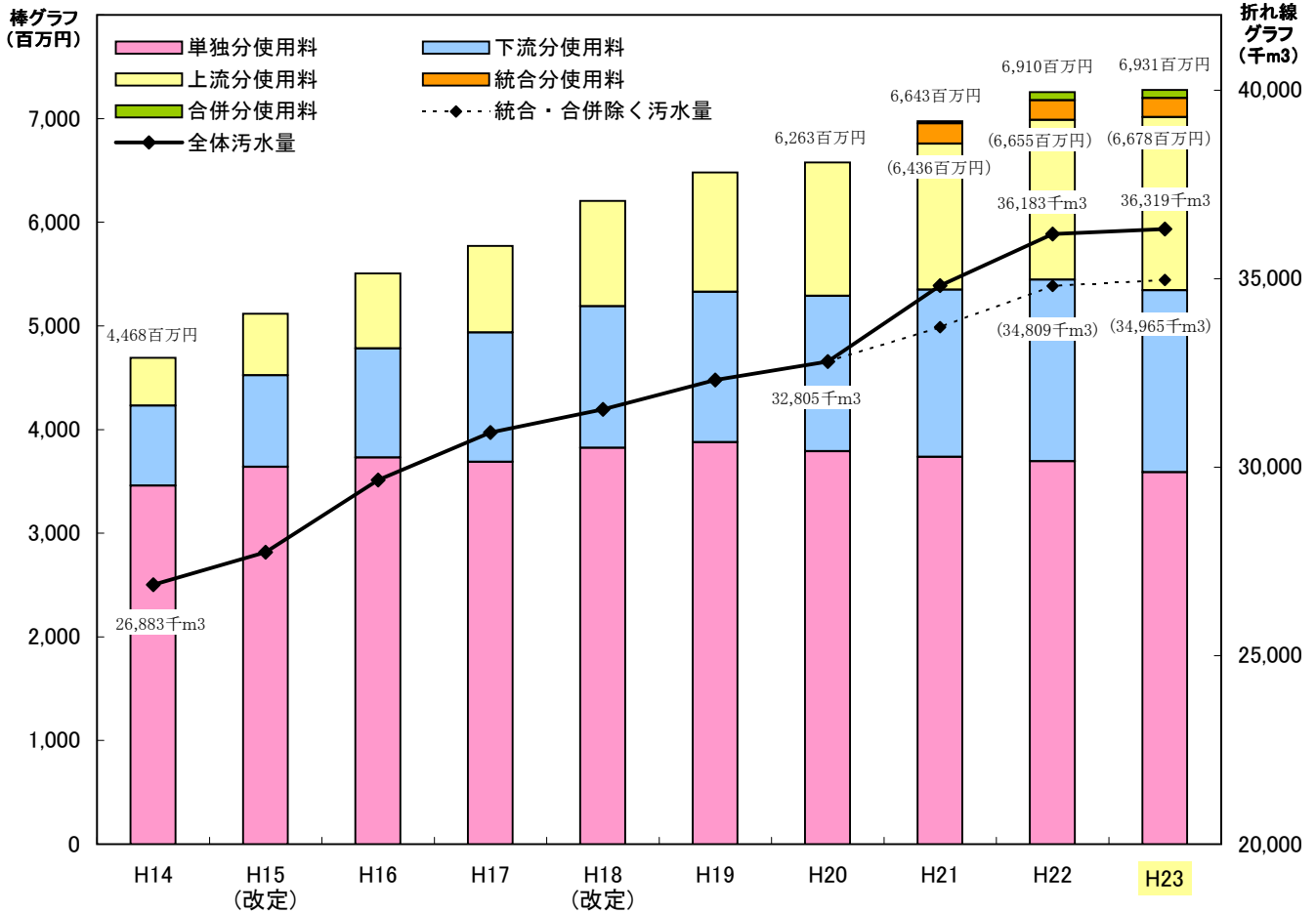
項 目	平成23年度	平成22年度	増 減	対前年比
汚水処理人口（人）	351,525	344,756	6,769	102.0%
人口普及率（%）	91.6	89.7	1.9	—
水洗化人口（人）	330,973	319,789	11,184	103.5%
汚水処理量（m ³ ）	39,669,363	39,672,919	△ 3,556	100.0%
有収汚水量（m ³ ）	36,319,030	36,182,885	136,145	100.4%

下水道使用料の推移

平成23年度の下水道使用料収入は、約69億3,100万円で、前年度に比べ約2,100万円増加したが、上水道の使用水量の減少などにより前年までのような伸びには至らなかった。

公共下水道の単独分は前年度に引き続き、やや減少しているが、流域下水道の加入件数の増加により、合計では微増となった。

年度別 下水道使用料・汚水排除量推移



下水道使用料推移 (税抜き)

単位：百万円

年度	公共下水道			合計 (A)	対前年増減	汚水量 (千m ³)	統合分 (b1)	合併分 (b2)	汚水量 (千m ³)	総合計	
	単独	流域下流	流域上流							使用料 (A)+(b1)+(b2)	対前年増減
H14	3,293	735	440	4,468	167	26,883					
H15(改定)	3,465	844	563	4,872	404	27,744					
H16	3,554	1,001	689	5,244	372	29,662	農集排 小規模 戸隠 鬼無里	信州新町 中条	1,106	6,643	380
H17	3,512	1,190	796	5,498	254	30,925					
H18(改定)	3,643	1,300	969	5,912	414	31,535					
H19	3,693	1,380	1,097	6,170	258	32,313					
H20	3,611	1,426	1,226	6,263	93	32,805					
H21	3,559	1,537	1,340	6,436	173	33,714	185	22	1,106	6,643	380
H22	3,519	1,667	1,469	6,655	219	34,809	181	74	1,374	6,910	267
H23	3,417	1,672	1,589	6,678	23	34,965	177	76	1,354	6,931	21

※ 特定環境長野分については、各処理区に加算

※ (改定) は、料金を改定した年度

平成23年度 下水道事業会計決算の概要

(単位 千円)

収益的収入及び支出

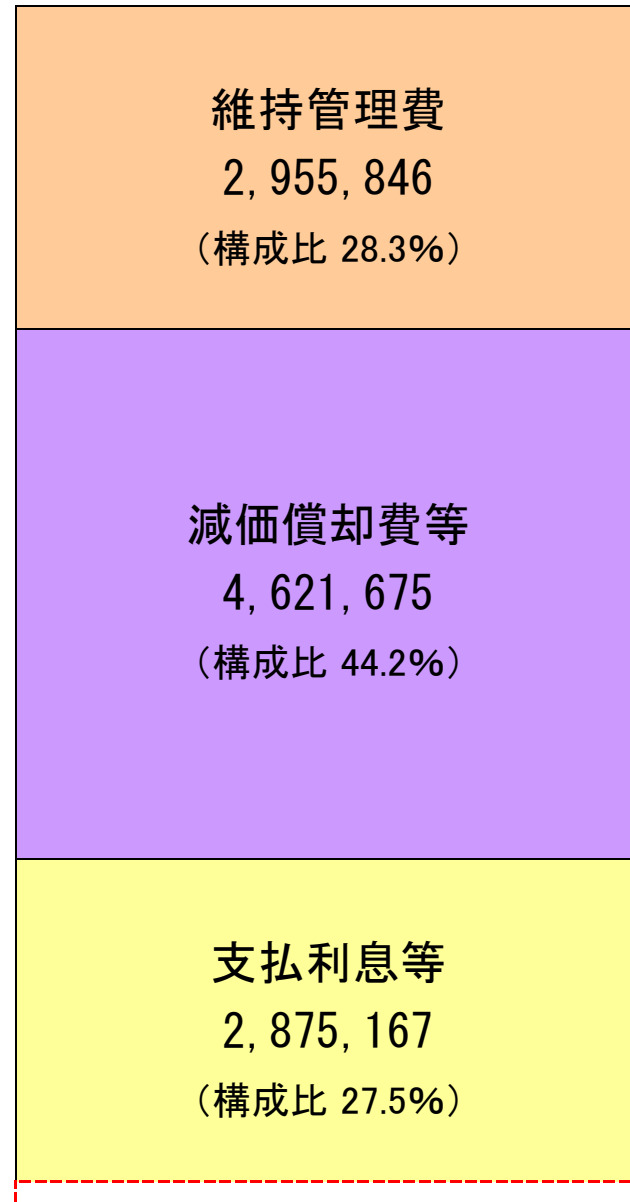
収入 10,453,139



その他収益 363,258

- ・ 県負担金還付金 217,635
- ・ 使用料(賦課漏れ分) 75,140
- ・ 受取利息等 70,483

支出 10,452,688



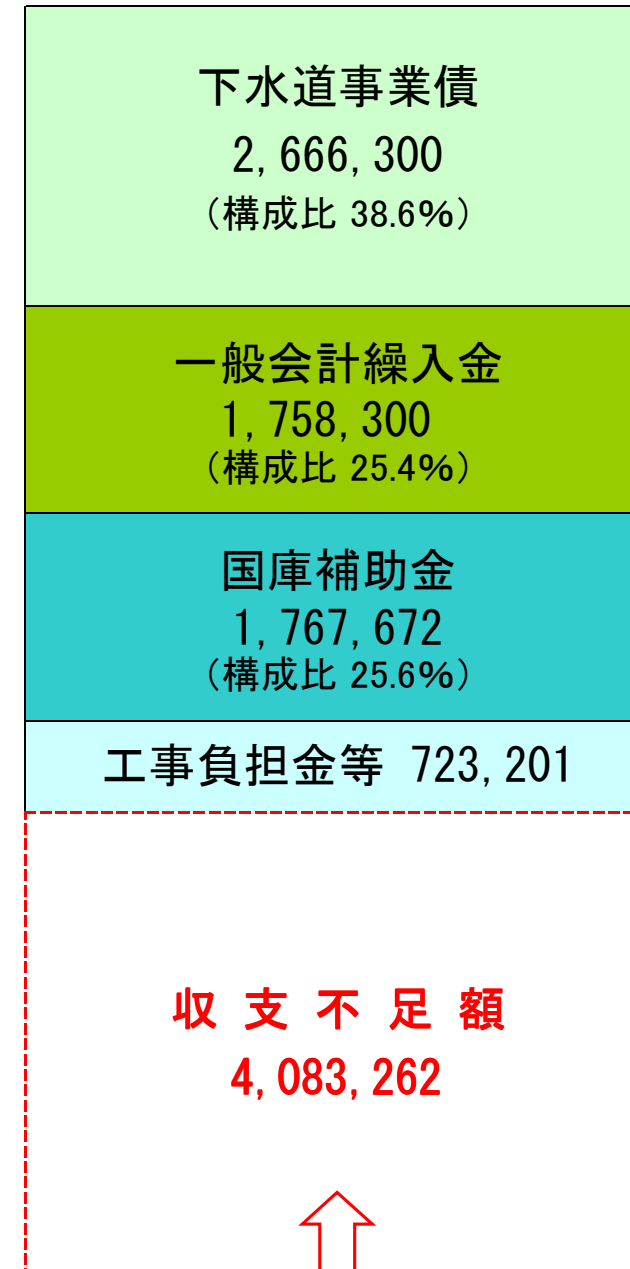
純利益 451

純利益の処分(案)

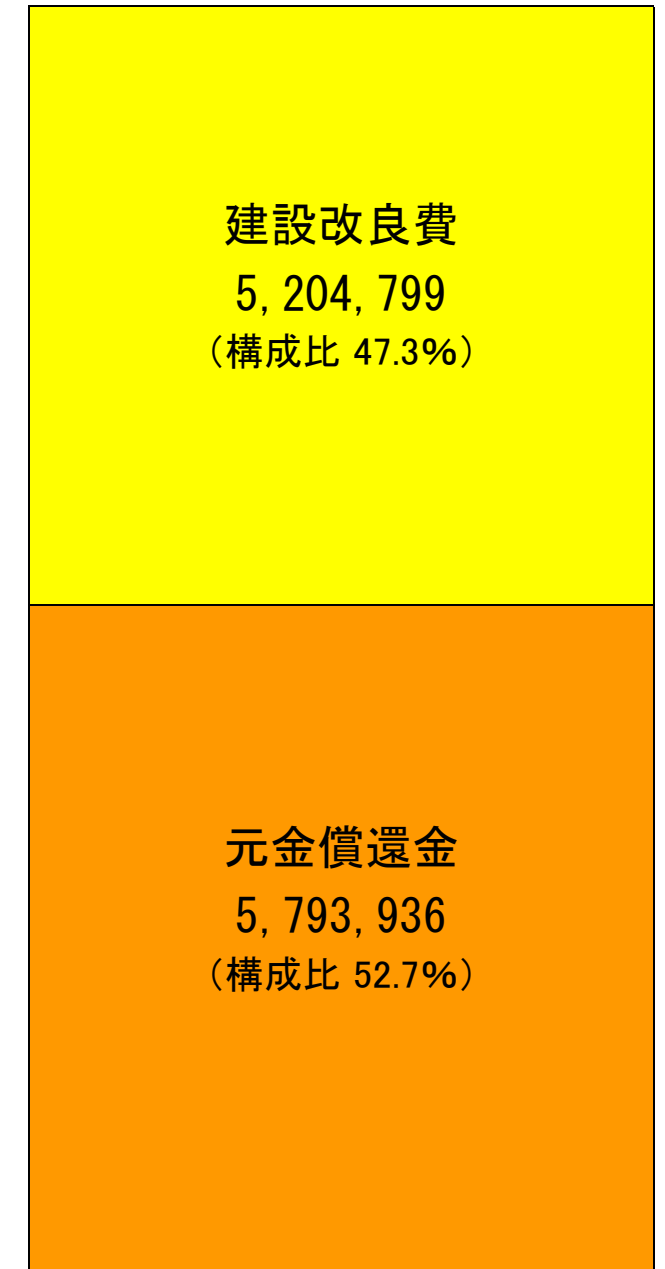
- ・ 減債積立金 451

資本的収入及び支出

収入 6,915,473



支出 10,998,735



収支不足額の補填財源

損益勘定留保資金 4,056,156	減債積立金 356	消費税調整額 26,750
-----------------------	--------------	------------------

補填後の損益勘定留保資金 6,737,233
(過年度分 2,118,575 + 23年度分 4,618,658)